

～埼玉県初！（※）2020年12月より 埼玉県内を走行～

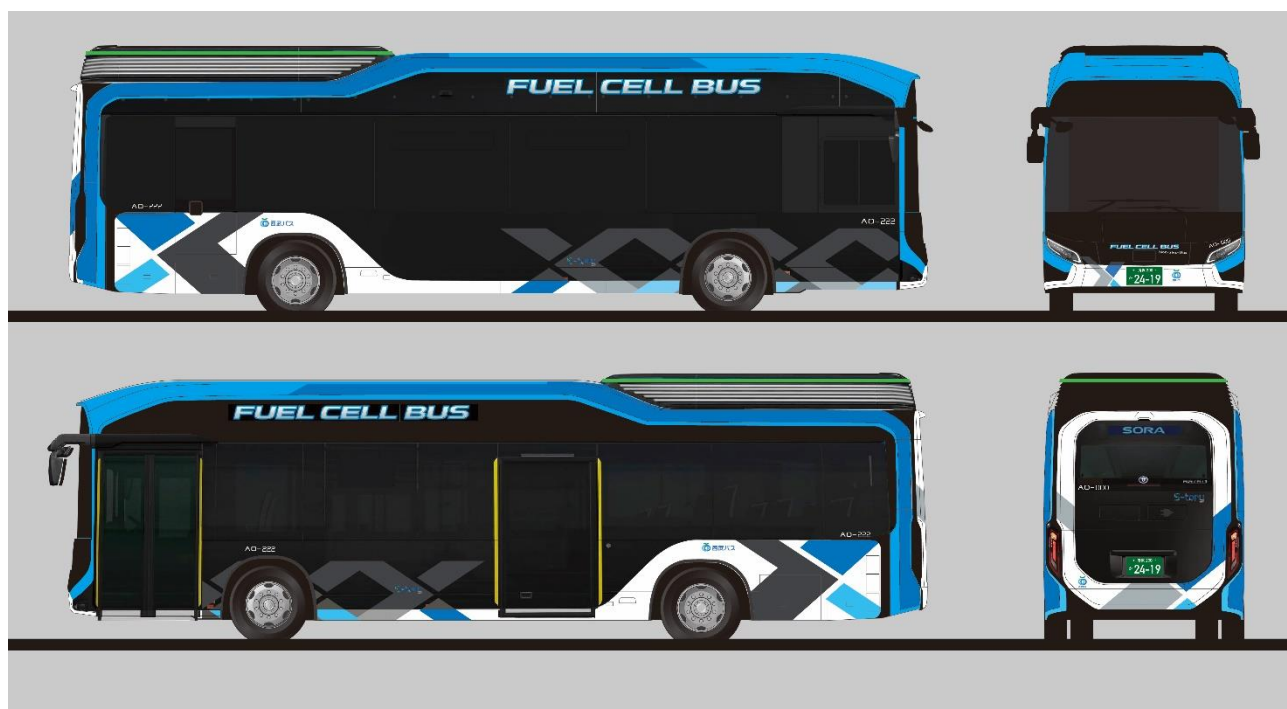
燃料電池バスの運行を開始します！

西武バス株式会社（本社：埼玉県所沢市、取締役社長：渡邊一洋）は、12月1日より所沢営業所において燃料電池バスを導入し営業運行を開始します。

西武グループでは、グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への貢献を意識し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として積極的に推進しております。西武バスは、従来からハイブリッドバスやバイオディーゼル燃料の導入、エコドライブの実施など、地球環境負荷の軽減に努めています。引き続き環境にやさしく、地域に調和できる公共交通機関として社会に貢献する企業を目指すため、この度、燃料電池バスの導入を決定いたしました。

この燃料電池バスは一般的なバス車両と異なり、軽油ではなく水素を燃料とし、水素と大気中の酸素の化学反応によって発生するエネルギーを元に、エンジンモーターを駆動させ、動力とする仕組みになっていることから、走行時には二酸化炭素などの環境負荷物質を排出しない性能を有しており、従来のバスより環境面、騒音面に配慮したバスとなっております。

運行の詳細については別紙をご確認ください。



（燃料電池バス車両：イメージ）

※東武バスウエスト株式会社においても、12月3日より、埼玉県内を走行する路線に燃料電池バスの導入を予定しております。

【別紙】

1. 運行営業所

西武バス所沢営業所

2. 運行時期（予定）

2020年12月1日～

3. 運行系統（予定）

【所52】所沢駅東口 ～ 東所沢駅 ～ 志木駅南口

【所55】所沢駅東口 ～ 安 松 ～ 東所沢駅

4. 台数

一般乗合バス1台

以上